

<令和5年度 2月号>

令和6年1月31日



横浜市立新石川小学校

学校だより

【学校教育目標】

豊かなかわりを通して
ともに高め合い 主体的に取り組む子

学校 HP はこちらから

TEL911-6281 FAX912-4892



1年生 最終授業参観のひとこま

季節の節目に

副校長 高島 智子

大雪で苦労されている地域のニュースも聞きますが、横浜では比較的暖かい日が続いています。気象庁が発表した長期予報によりますと、1月から3月までの3か月間は全国的に気温が平年より高くなる見込みで、寒気の影響を受けにくい関東甲信越地方は、向こう3か月の気温は平年より高く、降水量は平年並みか多くなる見込みだそうです。現在、本校では落ち着いていますが、インフルエンザなどの感染症の流行はこれからも心配されます。学校では、健康観察や換気に気を配り、水分補給や手洗い・うがいを指導してまいります。ご家庭でも健康管理には十分なお注意をお願いいたします。

さて、2月3日は節分、4日は立春です。節分は、季節が移り変わる時の意味で、本来、立春、立夏、立秋、立冬の4つを指しました。現在は、立春の前日のみを指しますが、その由来は、冬から春になる 時期を一年の境と考えたとも言われています。節分の豆まきは、古代の中国にあった儀式「追儺（ついな）」がその起源といわれ、鬼となった人が、弓矢を持った人に撃たれ、追い払われるものでした。節分（2月3日）には、「鬼は外、福は内」と豆（いった大豆）をまいて、邪気を祓った後に、年齢の数だけ豆を食べて、1年間の幸せを祈ります。合わせて節分に巻き寿司（恵方巻き）を食べる風習は、福を巻き込むという意味も込められているそうです。今年の豆まきの際には、お子さまに豆まきの由来をお話しいただければ幸いです。

学校は、これから学年のまとめの時期となります。現在、各学年の最終授業参観が実施されています。学年目標の達成を最後まで目指す姿はとても素敵です。子どもたち一人ひとりがよりよい自分を目指して成長してきた姿をご覧いただけたと思います。学年末の節目に福を巻き込み、次のステージに向けてさらに進んでいけるよう、指導・支援してまいります。この機会に、また今後とも、子どもたちに温かい励ましと応援をいただけますようよろしくお願いいたします。